
当報告の内容は、それぞれの著者の著作物です。

Copyrighted materials of the authors.

2019年度第2回研究会(通算第2回目)

• 日時: 2019年12月25日(水)~2019年12月26日(木)10:00-16:00

• 場所: AA 研セミナー室 (301)

• 使用言語:日本語

「キャンベラ SCOPIC ミーティング報告」(木本幸憲(AA 研共同研究員,兵庫県立大学),児倉徳和(AA 研所員),倉部慶太(AA 研所員))

2 メンバー全員によるタグ付け

1 では 2019 年 11 月にキャンベラで開催された SCOPIC ミーティングに参加した 3 名が報告を行った。SCOPIC ミーティング全体では前年まで行ってきた Human reference に関する論文を執筆しているとともに、Reported speechのタグ付を行っているとのことであった。さらに日本側メンバーの提案により Reported speech に関する研究を発展させる形で各言語における Complementation(命題埋め込み)の諸相を明らかにするためのパラメーターを決めタグ付を行うことになったとの報告があった。これを受けて研究会ではその規格にそってタグ付を行った。